

年 組 () 名前

サイン



七草がゆ 無病息災願う

◆ 1月7日に春の七草を入れたおかゆを食べる「七草がゆ」。無病息災を願う人々の営みが紡がれています。

(2022年1月5日
読売新聞夕刊より)

1月7日に、春の七草を入れたおかゆを食べる「七草がゆ」の風習。無病息災を願う人々の営みが紡がれています。日本では古来、冬に不足しがちな栄養をとるため、野草や野菜の新芽を摘む習慣がありました。奈良時代、正月7日に7種類の野菜を入れた汁物食べて邪気を払う中国の風習が伝わりました。平安時代には、若菜を入れた汁物を正月、宮中に献上する行事となり、汁物がおかゆになったのは室町時代です。

七草は元来、7種類とは限りませんでした。現代に伝わる七草は「せり」「なずな」「ごぎょう」「はこべら」「ほとけのざ」「すずな」「すずしろ」。武士や町人に定着し、今に至っています。

【1】七草がゆに入れる「七つの草」を書きましょう。

【2】この風習はもともと、どこの国から日本に伝わったものですか。

--

【発展問題】秋にも「秋の七草」があります。どのような草かを調べて裏に書きましょう。

年 組 () 名前

サイン

今年の漢字を書き上げた中村紫苑さん（泉佐野市で）



◆大阪府の泉佐野市は、今年の目標を示す漢字を「活」と決めたと発表しました。

今年の目標 泉州に「活」

泉佐野市

（2022年1月5日 読売新聞大阪版より）

泉佐野市は4日、市内で開いた新年互礼会で、2022年の目標を示す漢字を「活」と発表。泉州地方を中心に活動する書家・中村紫苑さんが縦約1・1尺、横約1・3尺の紙に力強く書き上げた。

市によると、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」の感染拡大が懸念されるが、「市内に活気が戻る年になってほしい」との願いを込めたという。

昨年の新年互礼会はコロナで中止となったため、2年ぶりの開催。千代松大耕市長は「日本一のまちを目指し、積極的にまちづくりに取り組む」とあいさつした。

【1】この漢字が選ばれた理由を書きましょう。

【2】「活」の文字を使って、知っている熟語を書きましょう。

【3】あなたなら「今年の漢字」を何にしますか。□の中に書き、選んだ理由を説明しましょう。

理由

年 組 () 名前

サイン

◆国家公務員が文書を作成するときの手引となる「要領」が、70年ぶりに見直されることになりました。

(2022年1月8日 読売新聞朝刊より)

国家公務員の文書作成の手引となる「公用文作成の考え方」について、文化庁の文化審議会は7日、末松文部科学相に建議(提言)した。公用文作成の基準が変わるのは70年ぶり。今後、各省庁に周知する。

【1】要領が見直される理由を書きましょう。

公用文「?」「!」使えます!

これまで基準となってきた「公用文作成の要領」は1952年に通知が出された。縦書きの文語体だった。公用文を横書きの口語体に改める基となった。当用(現在は、常用)漢字を使うよう求めたりした。ただ、現在は要領と異なる使い方をしている場面も多いことから、見直すことになった。

変更点としては、「?」「!」(疑問符)や「!」(感嘆符)の扱いについて、一般の人が見る広報文や発言の記録では、相手に伝わりやすくなる場合があるため使用できるとした。

また、横書きの読点として「・」(コンマ)を使うとされてきたが、「、」(テン)を原則とするほか、「等」

手引70年ぶり見直し

【2】これまでの要領は、どのような役割を果たしてきましたか。

広報や記録 伝わりやすく

「など」は読み手に内容が伝わりにくいため慎重に使うことが盛り込まれた。送り仮名を省く「手続」などの名詞については、一般向けの文書では「手続き」と送り仮名を付けることができるといった点も加えられた。

このほか、カタカナで書く外来語などに、ひらがなで振り仮名を付ける場合は長音符号を使うようにする。例えば、「サービス」は、「さあびす」と振り仮名を付けてきたが、「さーびす」と書けるようになる。低学年の教科書や学校現場などでの運用が考えられる。

公用文の新しい書き方として今後、地方自治体などにも広まる見通しだ。

【3】変更点をまとめた表の空欄を埋めましょう。

◆ 公用文作成の変更点

	旧(年)	新(年)
横書きの読点の付け方	コンマ「, 」	テン「、」が原則
「?」「!」	言及がなく、原則使わない	
送り仮名を省く名詞		「届け出」「手続き」も使える
カタカナにひらがなで振り仮名を付ける場合	ぼおる(ぼうる) さあびす	

年 組 () 名前

サイン



自治会員に向けてLINEで情報を配信する若園さん（神奈川県大和市で）

「特別な技術はいらない。一瞬で情報を伝えられて本当に楽」。神奈川県大和市の桜ヶ丘親和会自治会で会長を務める若園茂雄さん（70）は昨年12月8日、災害時の避難指示に関する広報を会員にパソコンやスマートフォンを使って配信すると、そう語った。使用したのはLINEだ。

■ 閲覧板代わり

全国の自治会で、情報発信の強化や役員業務の負担軽減のために、インターネットを利用した閲覧板やウェブ会議の導入などデジタル化の動きが進んでいる。「高齢者がデジタルに不慣れ」といった課題はあるが、新型コロナウイルスの感染拡大も背景に、導入を支援する自治体が相次いでいる。



ウェブで自治会

自治会の公式アカウントを作り登録してもらう方式で、2020年11月の開始以降、自治会を構成する約400世帯のうち、約150世帯が登録した。きっかけは、閲覧板の受け渡しなどで感染リスクを懸念する声が会員からあったからだ。若園さんは「双方向でやり取りでき、会員の意見を活動に反映できる」と、登録者を増やしていく考えだ。大阪府藤井寺市では、自治会長同士がオンライン会議を実施する。沖縄県南城市では、会費の集金に決済アプリ「ペイペイ」を導入した自治会もある。

■ 役員若返り

自治会役員が高齢化する中、担い手確保にもデジタル化が一役買っている。石川県野々市市では電子閲覧板のアプリを16年から順次、町内会に導入したところ、全54町内会長の平均年齢が17年は62・80歳だったのが、21年は58・17歳と低下した。市市民協働課の担当者は「負担軽減が役

◆ ^{ちいき}地域の中で住民が集まり、自主的な活動を続けてきた「自治会」(町内会)。時代の変化とともに、その運営には課題と新たな動きが生じています。

(2022年1月5日 読売新聞朝刊より)

員の担い手確保につながった」と推測する。ただ、普及への課題もある。総務省が21年7～8月に1741市区町村に行ったアンケートでは、7割に上る約1200市区町村が、管内の自治会のデジタル化の動きについて「該当なし」と回答した。課題として「住民の多くが操作に不慣れ」を挙げたのが約660市区町村。「導入や維持のコストが自治会財政を圧迫」「(会員が)機器を保有せず」などハード面の課題を挙げるところも多かった。

【1】自治会の活動で進む新たな動きについて、5文字で抜き出しましょう。

【2】【1】を進めることで解決につながる課題と、今後の課題を説明しましょう。

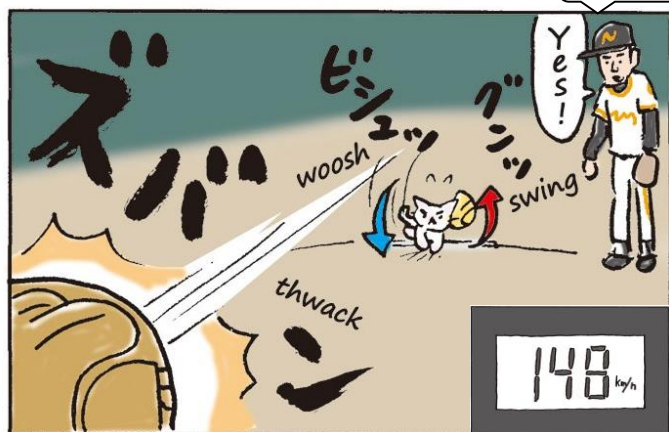
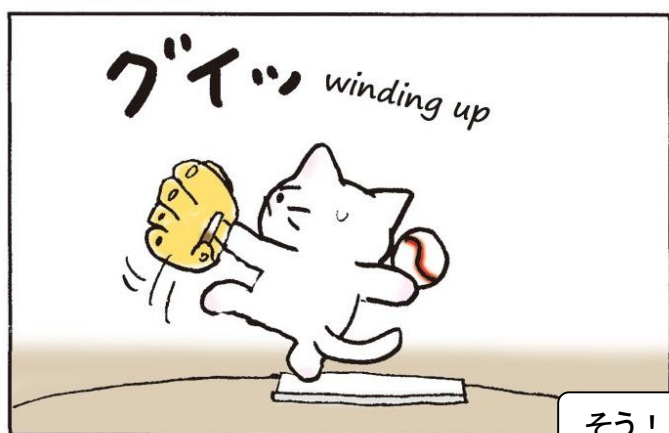
◆ 解決につながる課題	◆ 今後の課題

【発展問題】 ^{はってん}そもそも「自治会」とは、どのような目的のために活動している団体なのでしょうか。あなたの地域で、自治会や町内会などが ^{やくり}担っている行事や役割について調べ、 ^{うら}裏に書きましょう。



年 組 () 名前

サイン



ちよつきゅういっぽんしょうぶ たろう はや たま
◆直球一本勝負のミー太郎。もっと速い球
な ほうほう つか
を投げる方法として「グローブを使うとよい」
とアドバイスを受けます。

ハ ヴ ア ゴー
Have a go !

ため
試してごらん。

つうじょう ハ ヴ ア ゴー アット かたち ため
通常、「have a go at～」という形で「～を試し
にやる」というように使います。～に人を入れ
ると「批判する」と違う意味になります

★こんな表現も使ってみよう★

ギ ヴ イット ア トライ
▪ Give it a try !

ギ ヴ イット ア ショット
▪ Give it a shot !

やってみよう。ため 試してみよう。

単語帳

slightly: 少し、わずかに、ちょっと、
trick: やり方、こつ

★なぞってみよう★

Have a go !

Give it a try !